



< 第 9 期 >

報 告 書

2015年4月1日～2016年3月31日



南アルプス中白峰から当社社有林間ノ岳を望む

特種東海製紙株式会社

TOKUSHU TOKAI PAPER CO., LTD.

証券コード 3708





代表取締役社長
松田 裕司

ユニークな中堅メーカーとしての強みを生かして、顧客満足度の最大化を推進し、利益の最大化を目指します。

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2016年4月1日に代表取締役社長に就任しました松田裕司でございます。

当社は、「ユニークな中堅メーカーとしての強みを生かして、顧客満足度の最大化を推進し、利益の最大化を目指す」ことをスローガンに掲げ、ニッチな分野を狙い、部門の垣根にこだわらずコミュニケーションを図ることで中堅メーカーの強みである小回りやスピードを活かした製品開発・販売活動を実現し、お客様に付加価値の高い製品とサービスをご提供できるよう努めてまいります。新体制においては、経営判断のスピードアップを図るため、各事業でカンパニー制を導入しカンパニーCEOの裁量権を拡大しました。また、取締役ではない執行役員を大幅に増員し、

既存の枠に囚われない新しい発想を取り入れ企業価値の最大化を図ってまいります。さらに「技術と品質の特種東海製紙」を標榜し、競合他社より優れた技術と品質の維持向上を担う品質保証センターや海外市場向け製品の開発および販売強化を図るため海外事業本部を設置するなどさらなる顧客満足度の向上ならびに海外事業の強化を図る組織体制を導入しました。

以上により、顧客満足度を最大に高め、お客様にお喜びいただき、株主様にもご納得いただける会社を目指してまいります。さて、ここに当社第9期（2015年4月1日から2016年3月31日まで）の報告書をお届け申し上げます。

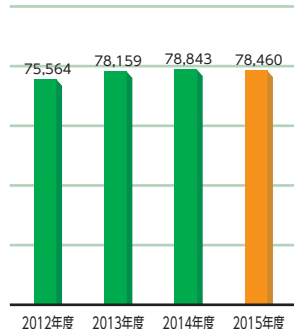
当事業年度（2016年3月期）は、「変革への挑戦、そして未来へ」をテーマとした第三次中期経営計画の中間年度であり、最終年度へ向け諸施策の推進を図り、全社一丸となって計画の達成に向け邁進いたしました。また、段ボール原紙やクラフト紙など産業用紙分野事業における日本製紙(株)との事業提携は、当社第9回定時株主総会において議案の承認をいただきましたので引き続き事業提携の開始に向けた取組みを推進し、島田工場のコスト・品質競争力の強化、効率的販売体制の構築並びにサービスの強化を図れるよう努めてまいります。

当事業年度の決算は、古紙やチップの原材料価格の高止まりなどマイナス要因による影響がありましたが、原燃料価格の安定に加え、高級印刷用紙の新製品「エアラス」の投入や偽造防止技術を利用したプレミアム付き商品券のご採用、赤松水力発電所の売電効果など成長戦略効果が寄与したことで、売上高78,460百万円、経常利益3,926百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,498百万円と増益を計上いたしました。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

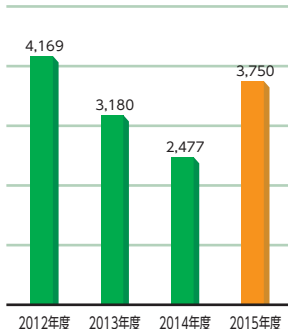
売上高

(単位：百万円)



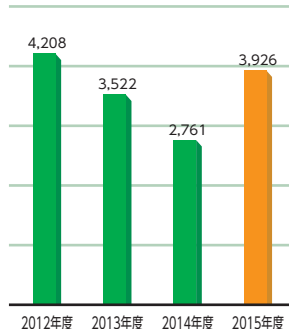
営業利益

(単位：百万円)



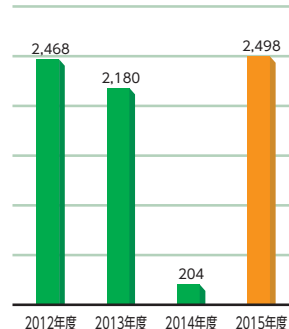
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



第三次中期経営計画の進捗状況

新商品の開発

NaSFA（商品開発テーマ）の進捗

①ナノテクノロジー

フィブリック事業本部で開発中のFIBLIC（リチウムイオン2次電池用セパレータ）は、従来より研究開発を行ってきたCNF（セルロースナノファイバー）に関する技術を応用し、試作品においてお客様より高い評価をいただいております。

特殊素材事業においては、新ガラス合紙が、液晶ディスプレイの画質向上に伴い、極限まで異物が除去された製品への顧客要求に応え、さらなる世界シェアの拡大を見込んでおります。また、TT-除染シートSCは、原子力発電所や最終処分場において放射性廃棄物漏出防止用の土嚢や排水路での放射性物質濃度低減フィルターとして採用または検討されております。

②セキュリティ

当社の偽造防止技術が、プレミアム付き商品券において採用されました。

引き続き技術向上を目指し、2020年のオリンピックでの入場券等の採用や海外展開などを進めてまいります。

③アート

特殊素材事業において、塗工技術の向上を目指し導入したコーターヘッドで製造した高級印刷用紙「エアラス」は2015年2月より発売し、低密度ながら印刷適性に優れた特長がご好評をいただいております。さらに2016年6月1日より、お客様のご利用用途をさらに広げられるよう「厚口」のラインナップも展開しております。

他社・他産業との部分提携

日本製紙(株)との段ボール原紙およびクラフト紙など産業用紙分野事業における事業提携は、2015年10月7日に基本合意書を締結し、その後、統合契約、新製造会社の吸収分割契約の締結を行い、当社第9回定時株主総会での吸収分割契約承認議案においてご承認いただきました。引き続き新販売会社の吸収分割契約締結等を行い、本年10月1日の本取引の完了を目指しております。本提携により、新技術や新設備の導入やエネルギー効率の向上、薬品使用量の減少等を図ることで年間約20億円のシナジーを見込んでおります。

新規分野への進出

産業素材事業においては、赤松水力発電所が2015年2月より稼働し、売電効果により収益向上に大きく寄与しております。

生活商品事業においては、2015年2月より新タオル抄紙機N1号機が稼働し、従来とは異なる柔らかな肌触りの再生紙タオル「ニュータウパー」を順調に生産しております。

バージンパルプが原料の高付加価値製品を生産するN2号機は2016年2月末に完成し、3月より試運転を開始しております。

品質向上と新たな高付加価値製品の開発など新規分野への進出を模索してまいります。



新タオル抄紙機N2号機

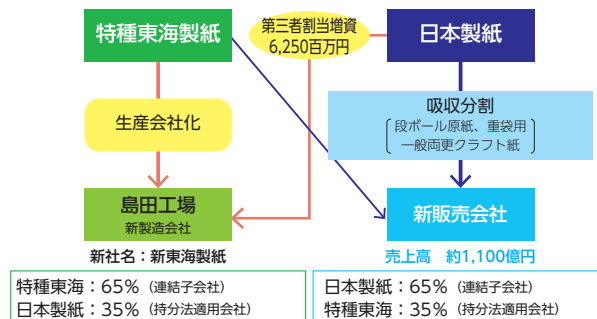
基盤事業の構造改革

産業素材事業において、島田工場では2017年1月の完成を目指し新バイオマスボイラー建設を行っております。新バイオマスボイラーの稼働により自家発電量を増加させ、購入電力量や化石燃料の削減によるエネルギー費用の抑制を図り、年間約6億円の経常利益増加を見込んでおります。



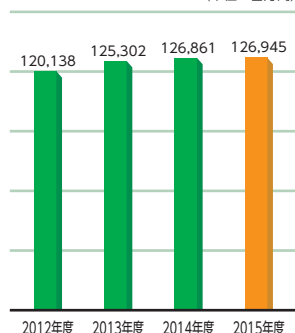
新バイオマスボイラー

事業提携の概要



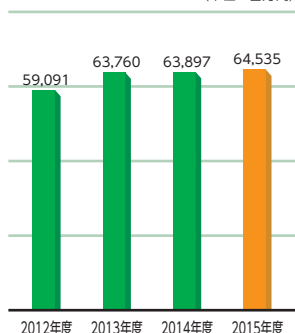
総資産

(単位：百万円)



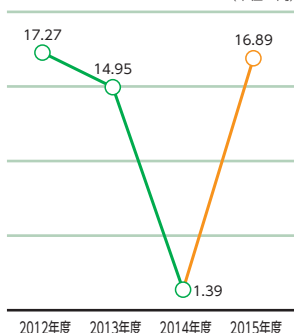
純資産

(単位：百万円)



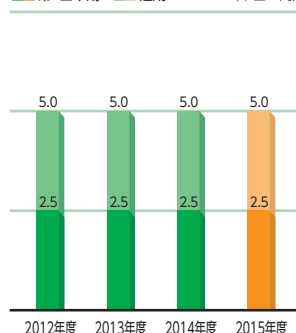
1株当たり当期純利益

(単位：円)



配当金の推移

(単位：円)



セグメント別構成比率

生活商品事業

22.0%
16,940百万円
(前期比 \uparrow 0.6%)

特殊素材事業

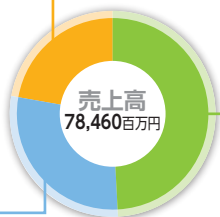
28.7%
22,098百万円
(前期比 \uparrow 0.3%)

生活商品事業

13.9%
538百万円
(前期比 \uparrow 27.1%)

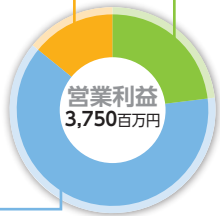
特殊素材事業

62.8%
2,439百万円
(前期比 \uparrow 13.0%)



産業素材事業

49.3%
37,938百万円
(前期比 \downarrow 0.9%)



産業素材事業

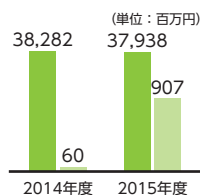
23.3%
907百万円
(前期比 \uparrow 1,411.7%)

セグメントの概要

産業素材事業

- 段ボール原紙は、特定需要商品等が低調に推移し、販売数量が前期を下回る。クラフト紙は、季節需要商品等の販売数量が前期を下回る。
- 成長戦略として昨年2月に更新工事が完了した赤松水力発電所が利益に寄与。

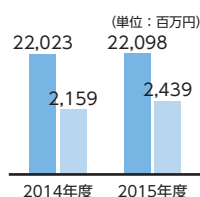
売上高/営業利益



特殊素材事業

- 電子化の進行等の影響を受け、販売数量は減少したものの、プレミアム付き商品券の特需等が寄与して、売上は堅調に推移。
- 特殊印刷用紙は、新製品「エアラス」の拡販に努め、高級印刷用紙の売上は増加傾向にあるものの、出版向けの需要減少等により、ファンシーペーパーの販売が減少し、販売数量は前期を下回る。

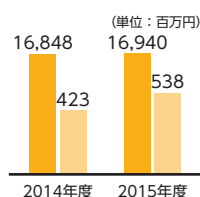
売上高/営業利益



生活商品事業

- ペーパータオルは、販売先ごとのきめ細かな営業活動等により、販売数量は前期を上回り、販売価格は、ほぼ横ばいで推移。
- トイレットペーパーは、販売数量は前期並みであったが、価格の維持に努めた結果、堅調に推移。

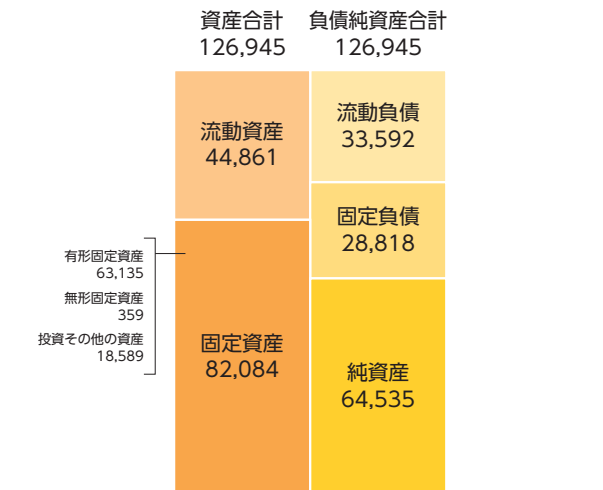
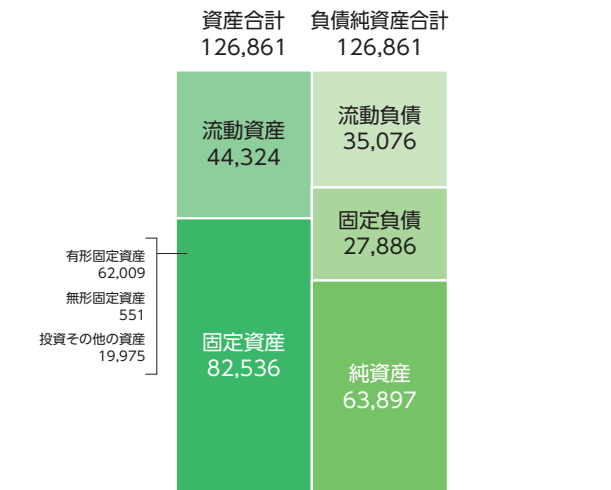
売上高/営業利益



連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

(単位：百万円)

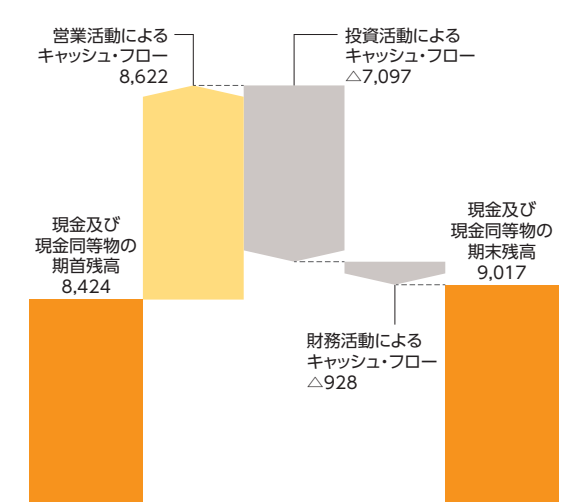
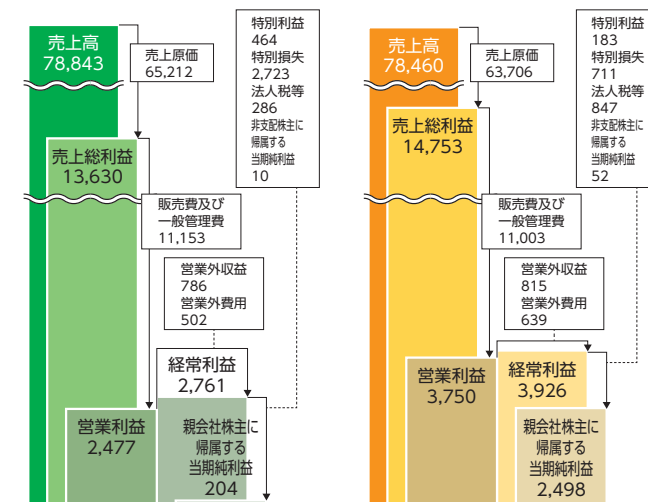


連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



● 特種東海製紙Pam

● HPリニューアル

特種東海製紙Pam（静岡県駿東郡長泉町）は、紙にまつわるさまざまな資料展示、企画展をとおして紙文化の伝承・情報発信を行っております。



この度、Pamの最新情報や魅力をわかりやすく伝え、より多くのお客様にご来館いただきご満足いただけるようホームページのリニューアルを行いました。HP上でご来館予約も行えますので是非一度ご覧ください。

さらにFacebookからも企画展や紙わざ大賞の情報など最新情報を発信していますので合わせてご覧ください。

工場見学も含めさらに多くのお客様にご来館いただき、当社へのご理解を深めていただけることを目指しております。

ホームページアドレス <https://www.tt-paper.co.jp/pam/>
Facebook <https://www.facebook.com/ttp.Pam/>

● 展示会開催情報

① Exhibition Zone 企画展「紙と旅するPamのmaP展」 (2016年3月1日から7月1日まで)

16世紀以降ヨーロッパで発行された日本および東アジアの地図や伊能忠敬の実測をもとに江戸幕府が発行した日本地図、当時のガイドブックや心得集に加え、矢立（携帯筆記具）、煙草入など約60点を展示しています。

当時人々が欲していた情報や、情報媒体としての紙の優位性、江戸時代のデザインや印刷技術などをご覧いただける内容となっております。

② 第26回紙わざ大賞作品募集開始

今年も「紙」の可能性を追求するアートコンペティション紙わざ大賞を開催いたします。

紙という素材を追求して、それぞれの発想で生み出す「紙わざ」作品として、創る喜びや自分の感性を発見できる、斬新な作品を募集いたします。



エントリー締切 2016年10月14日
作品提出 2016年10月19日～22日
展示会 2016年12月13日～17日(東京交通会館(有楽町))
<https://www.tt-paper.co.jp/pam/kamiwaza/>

● ファンシーペーパー レザック66 50周年

レザック66は、レザック（レザー+ライク）シリーズの代表的商品として1966年に発売された高級感があり、カーフ（孔牛の皮）の皮しぼ模様にソフトな質感が特長のファンシーペーパーです。



Pam東京での展示の様子

発売から50年経過した今も変わらぬご好評をいただき、主に冊子の表紙などへのご採用から、最近ではビジネス書のほか、書籍のカバーにもご採用いただいております。当年次報告書の発送用の封筒にも使用いたしました。高級感のある質感をお感じいただければと存じます。

● 新商品紹介

① キッチン！ペーパーふきん

当社グループの(株)トライフより、2016年7月に「Towerperキッチン！ペーパーふきん」を発売いたします。



ご家庭のキッチンやダイニングテーブルで“ちょっとした汚れ”をサッと拭き取れる便利な使い捨てのペーパーふきんです。ティッシュより厚くて丈夫な2枚重ねで、ポップアップタイプにより片手で楽に一枚ずつご使用いただけます。全国のホームセンターやスーパーマーケットなど小売店等でのご購入が可能です。

<http://www.try-fu.co.jp/>

② タウパー新鮮シート

新タオル抄紙機“N2号機”が7月より本格稼働いたします。N2号機は古紙を使用しないパルプ物をメインに、ジップタオル・POPペーパー・食材紙・ミートペーパー等を生産いたします。中でも業務用の厨房で好評の「タウパー新鮮シート」は、フィルム包装とデザインを一新いたします。抜群の吸水性、吸油性、保水性、濡れても破れにくい特徴はそのままの生まれ変わったニュータウパーを引き続きご愛用いただければと存じます。



第9期期末配当金について

2016年6月24日に開催した第9回定時株主総会におきまして、1株当たり2円50銭の期末配当が決議され、2016年6月27日より配当金のお支払いを開始させていただきます。

既に2015年11月13日に実施済みの中間配当金1株当たり2円50銭と合わせまして、年間配当金は1株当たり5円となります。

なお、当社ホームページでは過去の配当に関するご説明とFAQを掲載しておりますので、ご案内申し上げます。

ホームページアドレス <http://www.tt-paper.co.jp/>

決議	2016年6月24日 (第9回定時株主総会)
株式の種類	普通株式
配当金の総額	371,400,885円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	2円50銭
基準日	2016年3月31日
効力発生日	2016年6月27日

役員 (2016年6月24日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	松田 裕司
取締役	専務執行役員	大島 一宏
取締役	常務執行役員	関根 常夫
取締役	常務執行役員	柳川 勝彦
取締役	執行役員	紅林 昌巳
取締役	執行役員	渡邊 克宏
取締役	執行役員	毛利 豊寿
取締役	執行役員	大沼 裕之
取締役	執行役員	佐野 倫明
取締役	(社外)	木村 実
取締役	(社外)	大竹 優子
常任監査役 (常勤)		三谷 充弘
監査役	(社外)	大倉 喜彦
監査役	(社外)	上田 廣美

会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙パルプの製造・加工・販売および子会社の経営管理等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (コード: 3708)
設立年月日	平成19年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都中央区八重洲2丁目4番地1号
事業所	島田工場、三島工場、横井工場、岐阜工場、静岡オフィス、大阪営業所、中部営業所、静岡営業所

グループ企業 (2016年3月31日現在)

会社名	主な事業
特種東海マテリアルズ株式会社	製紙原料の仕入・販売、製材品の仕入・販売
株式会社特種東海フォレスト	土木、造園緑化、山林事業、観光事業、保険代理業
株式会社レックス	一般廃棄物・産業廃棄物の収集、運搬、加工処理および売買
株式会社テクノサポート	構内作業業務、設備保全業務、重油・産廃運搬業務
静岡ロジスティクス株式会社	運送業、倉庫業、リース業、酒類販売
株式会社TTトレーディング	特殊機能紙・保護紙・画材用紙・エレクトロニクス関連用紙・加工品等の販売
特種メーテル株式会社	特殊紙製造、医療用機能性シート、緩衝・保護包装紙の製造・販売
株式会社トライフ	ペーパータオルなど各種業務用品の製造・販売、各種産業用資材の加工、販売
特種東海エコロジー株式会社	家庭紙(トイレットペーパー)の製造・販売
株式会社TOSロジスティクス	運送業

株主優待品のご案内

当社は株主の皆様の格別なご高配に感謝するとともに、株主優待制度を通じ個人を中心とした投資者層の拡大を図り、より多くの皆様に当社および当社グループ製品への一層のご理解と株主の皆様の利便性を高めることを目的としております。

2016年3月31日現在に1,000株（1単元）以上保有の株主様を対象として、当社グループ製品の3点より1点をご選択いただけるようにしております。ご優待品は7月下旬以降にお届けする予定でございますので、ご愛用いただければ幸いです。

また、9月末日基準の株主様に贈呈しております「当社特製カレンダー」は引き続きお送りする予定としております。

本定時株主総会においてご承認いただきました株式併合および単元株式数変更に伴い、株主優待制度の変更がない場合は、来年度より3月末現在および9月末現在に100株以上保有する株主様を対象とさせていただきます。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料、平日9:00~17:00) http://www.tr.mufg.jp/daikou/

（上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金および株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。）

公告方法 当社ホームページ上に掲載します。
<http://www.tt-paper.co.jp/ir/denshi.html>
ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

次の1~3の中からお選びいただけます。

1. タウパー・ポップペーパー
150枚入り 12個(糊トライフ製品)



2. トイレットペーパー
12ロール入り 8パック
(特種東海エコロジー(株)製品)



エコロジー
(ダブル)

3. ファンシー文具セット

B6丸背製ノート(霞色)1冊
+豆本カードスタンド(本文/霞色)1冊



株式併合および単元株式数変更に伴う当社株式のお取扱いについて

当社は、本定時株主総会において、2016年10月1日をもって普通株式10株を1株に併合することおよび単元株式数を1,000株から100株に変更することについてご承認いただきました。

なお、この株式併合に伴う株主様による特段のお手続きの必要はございません。

株主様の株式併合後のご所有株式数は、2016年9月30日最終の当社株主名簿に記載された株式数に10分の1を乗じた株式数となりますが、株式市況の変動など他の要因を別にすれば、株主様が所有する当社株式の資産価値に影響が生じることはありません。

なお、効力発生前のご所有株式数が10株未満の株主様は、株式併合により株主としての地位を失うこととなりますが、株式併合の効力発生前に、単元未満株式の買取・買増制度をご利用いただくことが可能です。具体的なお手続きは、お取引の証券会社または左記の当社株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

詳細は当社ホームページ掲載の2016年5月12日付「株式併合、単元株式数の変更および定款の一部変更に関するお知らせ」をご参照ください。

掲載アドレス http://www.tt-paper.co.jp/pdf/2016/05/20160512_kaiji.pdf

UD
FONT



表紙写真：白嶺史朗撮影
用紙：エアラス
スーパーホワイト